

服部香料



前期(17年3月期)

は、売上高が前期比約

6%増の27億7000

万円、経常利益が1億

5800万円の増収増

益。新規開拓強化が結

果に表れ、地域ではこ

こ数年継続している関

東と西日本で伸長。業

今期方針は、すでにの影響もあるが、豊作
取得済みのISO14でも農家の高齢化、担
001に關し、国産農い手不足で十分な収穫
産物(野菜、果物)原ができないのが実情。
ある健康食品系で、サ料の売上げ比率を、現これは日本社会の構造
プリメントやプロテイ状の13%から中長期的問題で、国を挙げて

売上げ比率20%へ

国産農産物

代表取締役社長 服部 康二氏

ン飲料の香料などの販

売が好調。また、スム

に20%を旨指す新たな

の早急な対策が求めら

ーシーなどのカップ飲

料向けの香料、果汁、

への需要は高いが、供

している「自社加工品」

果肉の販売増が寄与し

た。

給は非常にひっ迫。天

は、パウチ飲料などに

使用される「ビタミン

(海野裕之)

候不順による不作など

また、引き続き注力

量目標は増収の28億5

000万円を見込んで

いる。

後、得意先さまの現場

の課題解決などで期待

に依っていく。今期定

工場の手間を省き、今

後、得意先さまの現場

の課題解決などで期待

に依っていく。今期定

工場の手間を省き、今

後、得意先さまの現場

の課題解決などで期待

に依っていく。今期定

工場の手間を省き、今

後、得意先さまの現場